

概要

- 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。
- 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 昨日（25日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。

昨日
（25日）
の
自衛隊の
主な活動

【主な活動部隊等】

陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自第4後方支援連隊（春日・福岡）、陸自西部方面後方支援隊（目達原・佐賀）、海自艦艇1隻（すおう）、空自第12飛行教育団（防府北・山口）、空自航空教育隊（防府南・山口）等

【給水支援活動（3市3箇所）】

- 給水車6両
 - ・ 八代市については、人工透析に必要な水が不足している病院への給水支援。
 - ・ 宇城市、宇土市については、入浴支援のための給水。

【入浴支援（4市町4箇所）】

- ＜宇城市（1箇所）＞
 - 陸自第8後方支援連隊
 - ・ 小川防災拠点センターにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後11時まで実施。
- ＜八代市（1箇所）＞
 - 海自多用途支援艦「すおう」、海自佐世保入浴支援隊
 - ・ 八代港岸壁及び「すおう」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後9時30分まで実施。「すおう」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。
- ＜氷川町（1箇所）＞
 - 空自第12飛行教育団、空自航空教育隊
 - ・ 氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。
- ＜宇土市（1箇所）＞
 - 陸自第8後方支援連隊
 - ・ 宇土アリーナにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後10時まで実施。

【PFI船舶「はくおうII」による生活支援】

- 8月25日は、休船日のため各種支援は一時停止。
※8月26日から、4回目となる2泊3日の宿泊支援を開始予定。

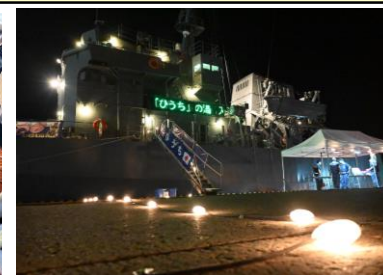
【連絡員の派遣状況】

- 熊本県庁等に、最大3箇所・延べ約8名派遣。

活動の様子



【宇城市】入浴支援準備にあたる
陸自隊員 ※8/14撮影



【宇城市】入浴支援を実施する「ひうち」の電灯艦飾 ※8/24撮影



【宇土市】入浴支援準備にあたる
陸自隊員 ※8/14撮影



【八代市】「うらが」における入浴
支援の様子 ※8/24撮影



【氷川町】入浴支援準備にあたる空
自隊員 ※8/15撮影



【八代市】「うらが」における入浴
支援の様子 ※8/24撮影